

「ガールスカウトの日 2015」全国一斉イベント 実施要項

【目 的】

ガールスカウトが地域の活動だけでなく、世界的課題にも取り組み、社会に役立つ団体であるという認知を高める活動を地域で行う。ガールスカウト活動を多くの方に知っていただくことで、新規会員獲得につなげる。

【実施日】

5月16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）の4日間のうちいずれか
千葉県連盟 2015年6月7日（日）実施

【実施場所】

一般の方々とコミュニケーションが図れる場所

※室内より、公園や駅などの屋外をはじめ、商業施設など、できる限り人目に触れる場所での実施をお願いします。

【実施単位】

都道府県連盟、県内の地区など

※ガールスカウト活動の活発で楽しい雰囲気が伝わるよう、できる限り大きな単位で開催するよう工夫をお願いします。

【テーマ】

ワールドシンキングデイ 2015 のテーマ

「girls worldwide say“私たちはパートナーシップによって平和を築ける”」

※サブタイトルは、個別に設定してかまいません。

参考

- ・ GAT バッジの手引き
- ・ GAT と 8 つのアドボカシーメッセージ ～プログラムヒント集～
- ・ ワールドシンキングデイ 2015 のお知らせ

【実施方法】

イベント、講演会、セミナー、パレードなど、あらゆる方法で可能

(添付「活動例」もご参照ください)。

※少女の声が反映された事業となるようご留意ください。

※会員のみで実施するのではなく、一般の方々に参加していただけるように実施してください。

※よりよい社会の実現のために行動を起こす「チェンジエージェント」になるための第一歩としてお取り組みください。

【統一バナー】

- ・日本連盟ホームページに「ガールスカウトの日 2015」全国一斉イベントのバナー画像を掲載します。告知のためのチラシ、ポスター、当日のパンフレット等を作成する際には、必ずこのバナーをダウンロードして使ってください（3 月中旬に掲載予定）。
- ・バナーのほか、当日会場での配布に活用できるグッズ用データも掲載予定です（4 月中旬頃予定）。

【全体の流れ】

- ① 「ガールスカウトの日 2015」の実施方法（実施者、実施日、実施場所）を決定してください。
- ② 【別紙 4】 エントリーシートを 4 月 22 日（水）までに日本連盟に提出してください。提出は実施単位ごとで結構です。

※下記メールフォームにて、3 月 9 日（月）から
入力して提出することもできます。



<https://business.form-mailer.jp/fms/2151ab9a40515>

- ③ 開催前（告知）と当日は、マスコミ等を通じて実施をアピールしてください。
※日本連盟でも全国での実施予定を発信いたします。

参考

- ・ガールスカウト活動を広く知ってもらうために〔『OLAVE』 №18（P.15～17）〕
- ・マスコミとの連携成功事例集
- ・ソーシャルメディア利用ガイドライン
- ・ガールスカウト広報活動の手引き

- ④ 【別紙 5】 報告シートを 6 月 24 日（水）までに提出してください。

※下記メールフォームにて、5 月 16 日（土）から
入力して提出することもできます。



<https://business.form-mailer.jp/fms/67e7667540516>

【その他】

3 月上旬に「ガールスカウトの日 2015 全国一斉イベント」についての団宛てのお知らせ（A3 判チラシ）を送付します。あわせてご覧ください。

以 上

活動例

イベント企画 4つのポイント

- ・ガールスカウト活動を見える化 ← 一般の人たちにわかりやすく伝える
- ・社会とつながる活動をしているガールスカウトをアピール ← 内輪の盛り上がりにならない
- ・地域の活動もする、世界的課題にも取り組んでいるガールスカウトを知ってもらう
↑ ガールスカウト活動が社会に役立つ女性を育成していることを伝える
- ・Fun&Fan ← 活動の楽しさを伝え、ガールスカウトのファンになってもらう

パートナーシップの取組みを発表しよう

例 1： 自治体、NPO/NGO、他のグループと協力・連携することで、何かを成し遂げる力を倍増したケースを紹介

- ① これまでに取り組んだ他団体等とのコラボレーションの様子を写真などで展示する。
- ② そうした取組みが一般の方に伝わるよう工夫し、実際に発表する場を設ける。
- ③ ガールスカウトが参加者から感想を聞く。アンケートをとる。
↑ アンケートは日本連盟のホームページからダウンロードしてください。
*4 月中旬頃用意します。

例 2： 企業とガールスカウトのコラボレーション「大好きなわたし〜Free Being Me〜」（以下 FBM）のエッセンスを紹介

- ① 「自分の好きなところ」「大切な人を褒める一言」など、何かテーマを決めて用紙に書いてもらう。
- ② その用紙を掲げて写真を撮り、日本連盟へ届ける。 → 日本連盟の FBM のページにアップします。
*顔付きの写真の場合は必ずご本人から許諾をいただってください。
- ③ 協力してくださった方には FBM のポケットサイズのご案内を差し上げる。
↑ ポケットサイズのものは、日本連盟のホームページからダウンロードしてください。
*4 月中旬頃用意します。

クイズで MDGs（ミレニアム開発目標）のことを一緒に考えてもらおう

例 3： MDGs に関連する問題をクイズ形式にし、一緒に考えてもらう

- ① これまでに活動として取り組んできた GAT の資料などを展示し、クイズを作成、正解もお伝える。
↑ 機関誌ガールスカウティング「GAT グラフィックス」には、MDGs に関するさまざまなデータがあります
- ② MDGs に関することで、ご自分にはなにができるのか、ガールスカウトが参加者にインタビューする。

ガールスカウトで身についたスキルを活用する方法を伝授

例 4： ロープワークをはじめとしたガールスカウトで身についたスキルにふれてもらい、実生活でどのように役立てられるか体験してもらう

- ① 一般の方々を対象にロープワークなど役に立つスキルの基礎を紹介。
- ② それぞれをコーナーにするなどして、参加者に体験してもらい、実生活に役立ててもらおうようにする。
- ③ いくつかのコーナーを回ったら参加賞を差し上げる。
↑ 当日会場で活用できるグッズのデータは、日本連盟のホームページからダウンロードしてください。
*4 月中旬頃用意します。